

2024年12月期 決算説明資料



セントラルフォレストグループ株式会社

証券コード：7675

2024年12月期実績



セントラルフォレストグループ株式会社



売上高、各利益ともに**過去最高**を更新

(単位:百万円)

	2023年12月期 通期実績	2024年12月期 通期実績	増減額	前年同期比
売上高	328,838	348,074	+19,236	+5.8%
営業利益	2,528	2,817	+288	+11.4%
経常利益	2,813	3,144	+331	+11.8%
当期純利益	1,959	2,250	+290	+14.8%

※当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表示

2024年12月期 売上高実績 (単位:百万円)



チャネル別売上高	2023年12月期 通期実績	2024年12月期 通期実績	構成比	前年同期比
スーパーマーケット	132,661	137,838	39.6%	+3.9%
外食・中食・給食	54,876	59,198	17.0%	+7.9%
コンビニエンスストア	46,120	49,555	14.2%	+7.4%
ドラッグストア	43,024	47,149	13.6%	+9.6%
卸売業	36,186	36,647	10.5%	+1.3%
その他	15,969	17,686	5.1%	+10.8%
合計	328,838	348,074	100.0%	+5.8%

カテゴリー別売上高	2023年12月期 通期実績	2024年12月期 通期実績	構成比	前年同期比
製品	4,685	4,851	1.4%	+3.5%
加工食品	153,418	164,103	47.1%	+7.0%
酒類	79,432	82,002	23.6%	+3.2%
チルド冷凍	69,430	74,515	21.4%	+7.3%
非食品	8,022	8,057	2.3%	+0.4%
その他	13,849	14,544	4.2%	+5.0%
合計	328,838	348,074	100.0%	+5.8%

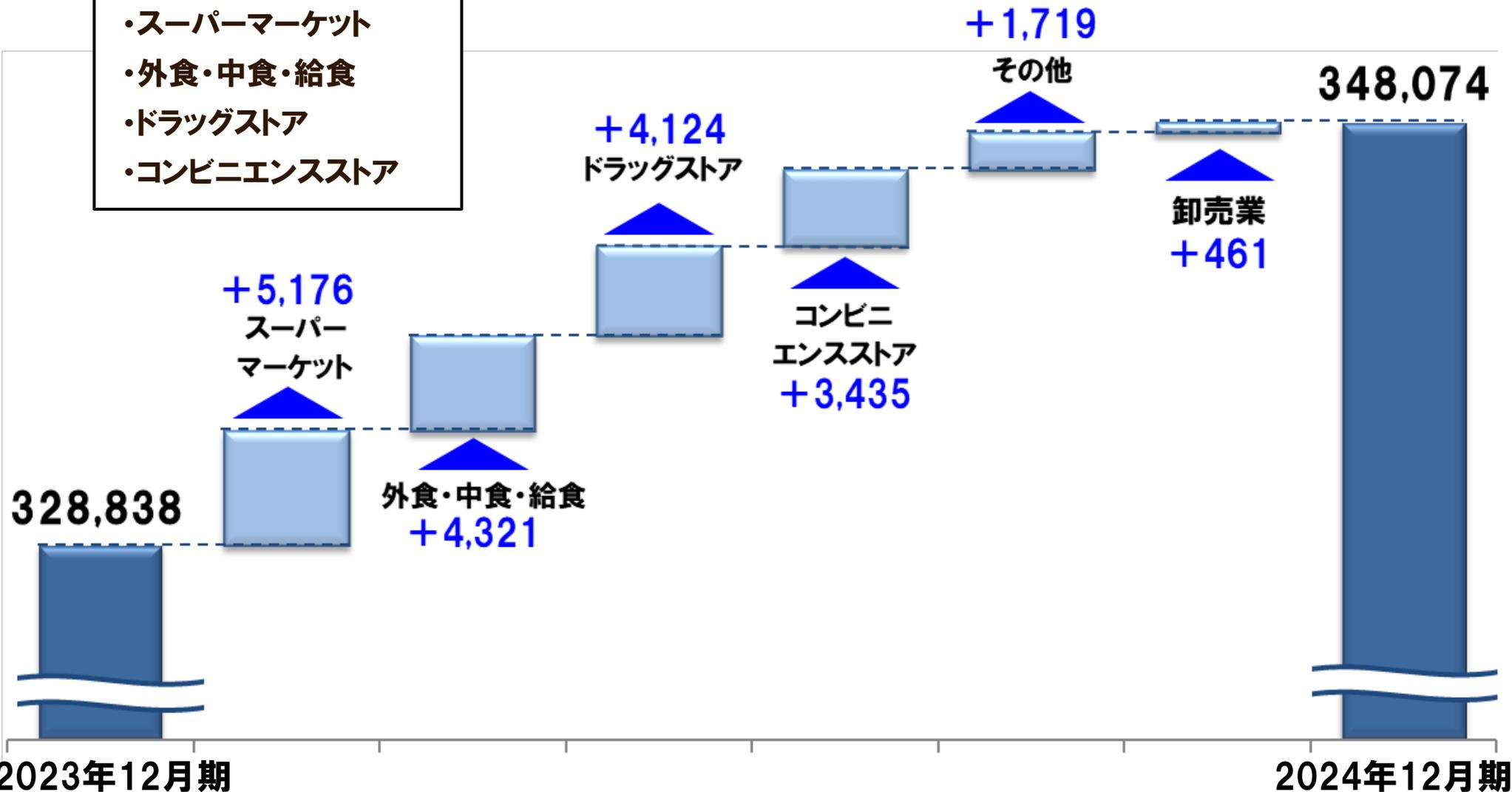
2024年12月期売上高の増減要因



EC事業者向け等の売上拡大 (単位:百万円)

主力得意先の売上拡大

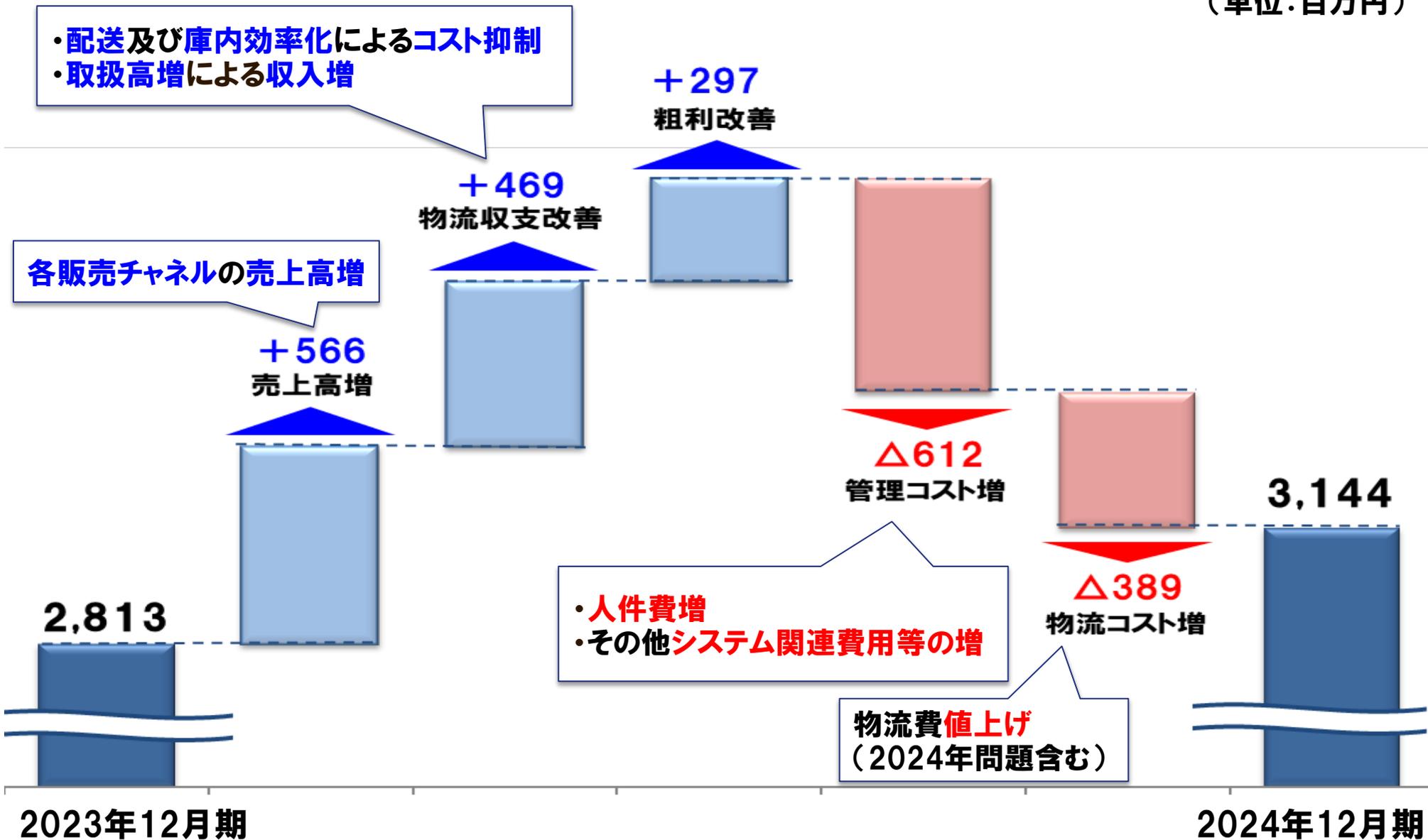
- ・スーパーマーケット
- ・外食・中食・給食
- ・ドラッグストア
- ・コンビニエンスストア



2024年12月期経常利益の増減要因



(単位:百万円)



2025年12月期計画



セントラルフォレストグループ株式会社

2025年12月期 連結業績予想



(単位:百万円)

	2024年12月期 通期実績	2025年12月期 通期予想	増減額	前年同期比
売上高	348,074	360,000	+11,925	+3.4%
営業利益	2,817	2,910	+92	+3.3%
経常利益	3,144	3,230	+85	+2.7%
当期純利益	2,250	2,320	+69	+3.1%

※当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表示

2025年12月期 チャネル別売上高予想



(単位:百万円)

	2024年12月期 通期実績	2025年12月期 通期予想	構成比	前年同期比
スーパーマーケット	137,838	139,000	38.6%	+0.8%
外食・中食・給食	59,198	63,800	17.7%	+7.8%
コンビニエンスストア	49,555	51,500	14.3%	+3.9%
ドラッグストア	47,149	50,000	14.0%	+6.0%
卸売業	36,647	36,500	10.1%	△0.4%
その他	17,686	19,200	5.3%	+8.6%
合計	348,074	360,000	100.0%	+3.4%

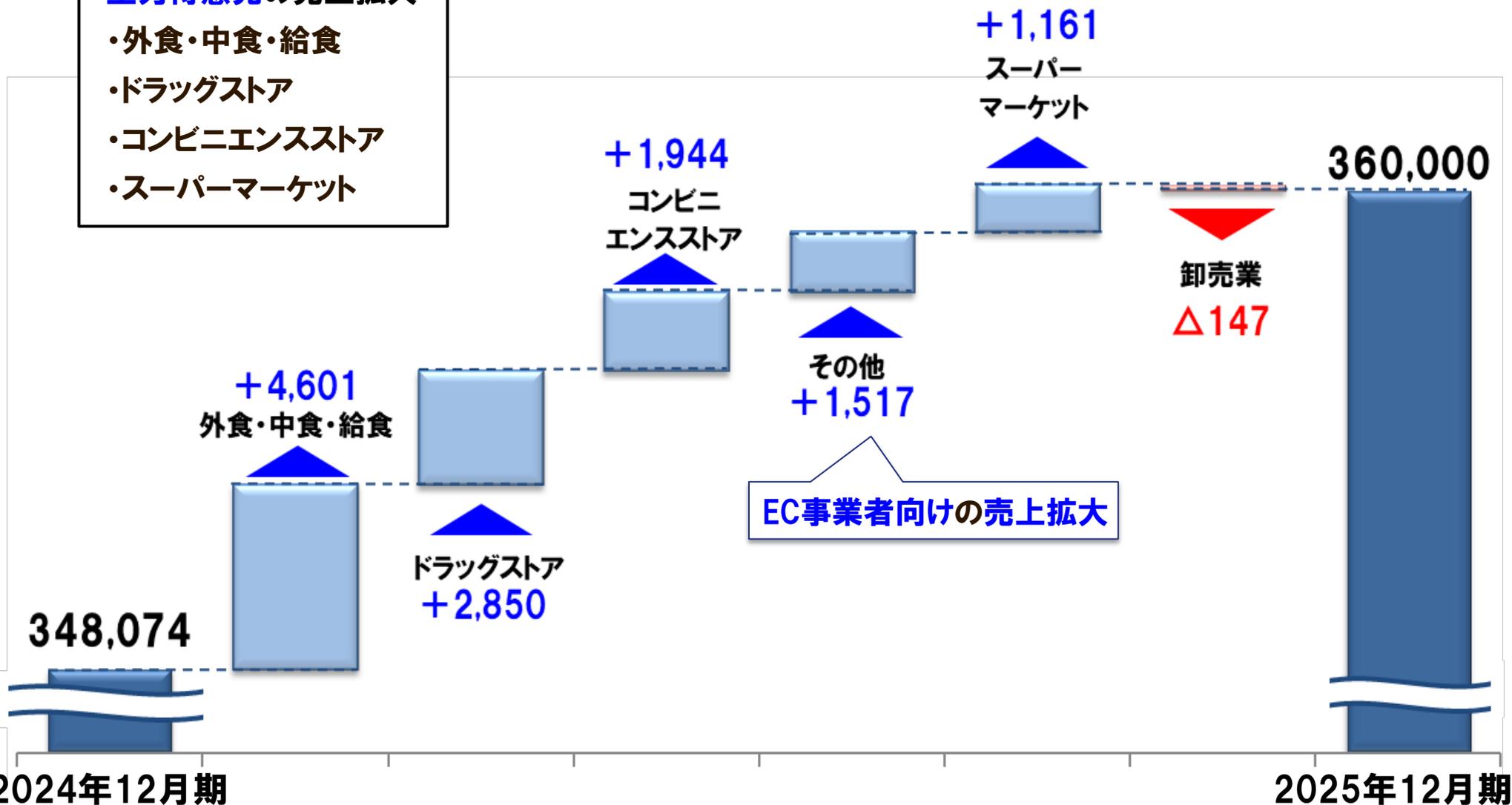
2025年12月期売上高の増減要因



(単位:百万円)

主力得意先の売上拡大

- ・外食・中食・給食
- ・ドラッグストア
- ・コンビニエンスストア
- ・スーパーマーケット

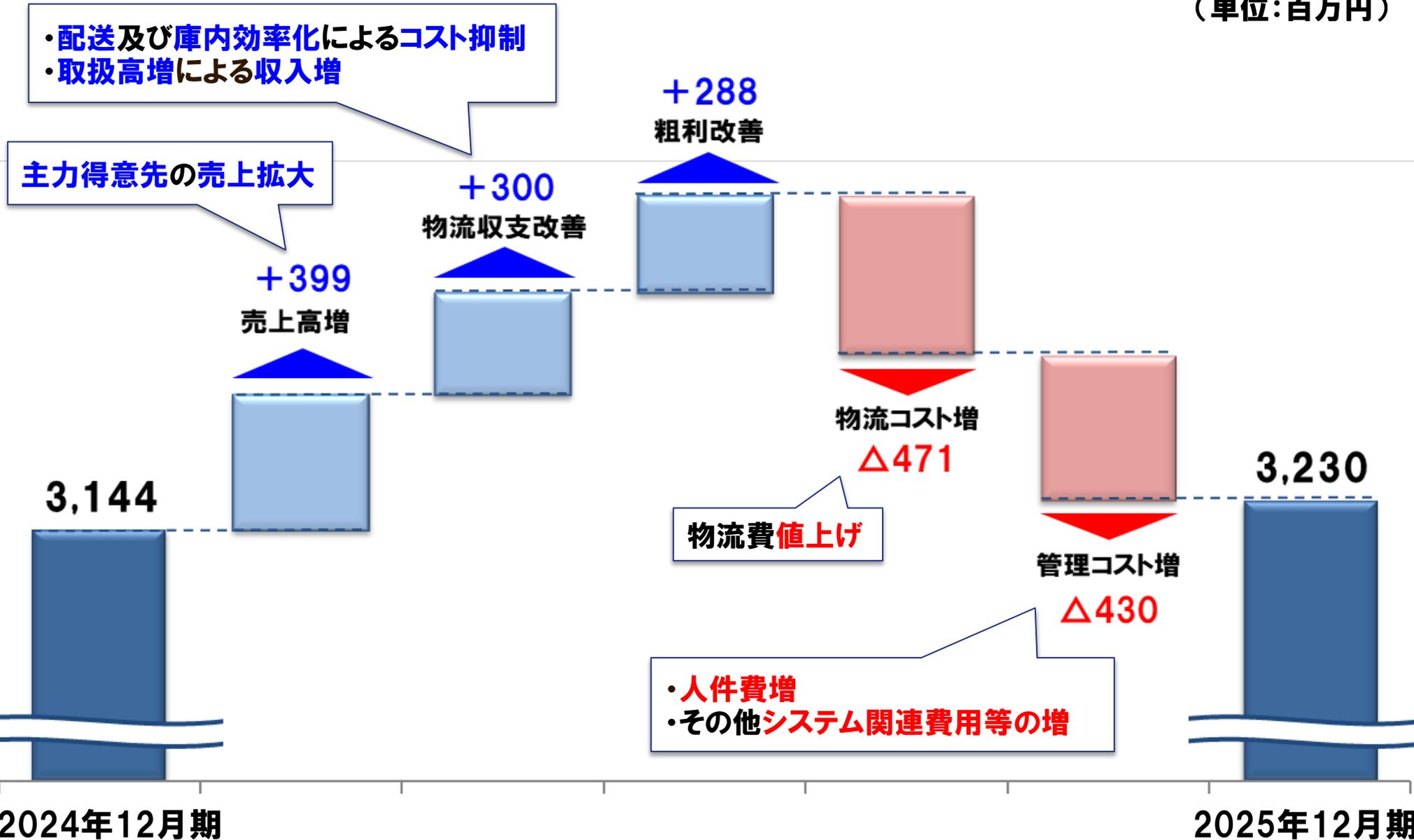


EC事業者向けの売上拡大

2025年12月期経常利益の増減要因



(単位:百万円)



配当(2024年12月期配当・2025年12月期配当予想)



	2024年12月期 配当	2025年12月期 配当(予想)
中間配当金	1株当たり <u>25円</u>	1株当たり <u>30円</u>
期末配当金	1株当たり <u>30円</u>	1株当たり <u>30円</u>
年間配当金	1株当たり <u>55円</u>	1株当たり <u>60円</u>
配当性向	20.9%	21.2%
純資産配当率	1.4%	—

株主に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけており、
2024年12月期の年間配当金は、当初予想に比べ1株当たり5円増配
2025年12月期の年間配当金は、前期に比べ1株当たり5円増配を予定

トピックス



セントラルフォレストグループ株式会社

トピックス①CFGサステナビリティ委員会発足



2023年10月 サステナビリティ準備委員会 活動開始

2024年 3月 CFGサステナビリティ委員会発足

重点活動項目1 地球環境

- ・温室効果ガス排出量の削減
- ・プラスチック廃棄物の排出抑制

重点活動項目2 食糧生産

- ・環境・社会に配慮した食糧資源の持続的な利用
- ・持続的に食糧資源を利用し、健康的で生産者が元気になれる新しい食への挑戦をおこなう

重点活動項目3 サプライチェーン

- ・流通にかかわるエネルギー使用量の効率化・改善
- ・食品ロスおよび食品や食品以外の廃棄物削減

重点活動項目4 マーケティング

- ・さまざまな情報をインテリジェンス化しバリューチェーンで活用する
- ・生活者が楽しみながら食の理解を深められる活動を実践する

重点活動項目5 生活者

- ・災害時や緊急時における食糧品調達と供給体制の整備
- ・すべての生活者に食を中心とした快適な買い物の場を届ける

重点活動項目6 人財

- ・持続的な成長のための次世代リーダー育成
- ・ダイバーシティを定着させ、コーポレートガバナンスの保たれた経営体制を構築するとともに、多様な価値観を持つ人材の育成を行う

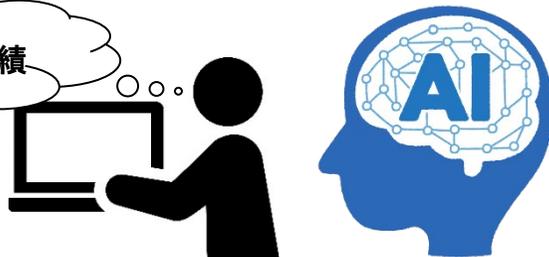
社会課題の解決と持続可能な発展に向けた6つの重点活動項目（マテリアリティ）に対し、事業会社にてそれぞれKPIを設定

AIによる業務改善・効率化、品質向上

AI需要予測の精度向上・活用の推進

- (発注)属人化からの脱却、自動発注率の向上
- (庫内)物量予測からの庫内配員計画
- (生産)過剰生産・廃棄の抑制と製造効率の向上

天気、季節、過去実績



生成AI活用プラットフォームの導入

- 生成AIとの対話によるアイデアの創出
- 売場画像から販売アップに向けた改善点抽出
- マーケット部門における調査レポートの作成・要約

ロボットによる物流の省人化・自動化

今後庫内人員の**人手不足**が想定される



自動化・省人化の**取組み**が必要



酒バラピッキングロボットの導入

酒バラ6缶仕分けロボ



- ・人手不足への対応や更なる生産性向上
- ・サプライチェーン全体の効率化や顧客へのより良い価値の提供



全国高校生ガストロノミー甲子園2024協賛

2024年8月、**全国の料理人を目指す高校生たちが料理の腕を競う大会が三重県多気町**で初開催

当社は**企業版ふるさと納税**を活用して協賛

当社グループ会社からは**食材を提供**し、大会の運営にも協力



松阪市の健康づくり支援(国分中部)

三重県松阪市、マックスバリュ東海株式会社、国分グループ本社と連携し、健康管理アプリ「SOULA pie」を活用した**市民の健康づくり**を支援する取り組みを開始

四年制私立大学CoIUの設立支援(国分中部)

2026年4月に**岐阜県飛騨市**に開校予定の四年制私立大学「Co-Innovation University(仮称)」の設立を、国分グループ本社株式会社とともに支援



トピックス④製造事業部門の取組み



新たなカテゴリー商品の製造・販売による売上拡大(トークン)

新たな売上拡大を目的に、製造事業部門にて
カットフルーツの製造・販売を開始(24年8月～)

約700店舗のコンビニエンスストアにて販売
(2024年12月末日現在)



外国人技能実習生寮の開設(トークン)

2024年6月に外国人技能実習生寮
「T-フォレスト入場(名古屋市港区)」を開設

外国人技能実習生の快適で健康的な生活住居を確保

建設コスト等の高騰による賃料上昇を抑制



トピックス⑤ドラッグストアの物流受託エリア拡大



2024年5月 大手ドラッグストア向けに 新たな物流拠点「春日井低温センター」稼働(トーカン)



春日井低温センター 外観



センター	稼働開始	管轄エリア
岡崎	2020年1月	愛知県三河地区、 静岡県全域
春日井	2024年5月	愛知県(名古屋市、三河西部)、岐阜県(東濃、 飛騨地域)
一宮	2025年1月	愛知県尾張西部、岐阜 県(西濃、岐阜、中濃地 域)、三重県全域

2025年には更に1拠点稼働、3拠点にて中部地区約**460**店舗に対応

補足資料

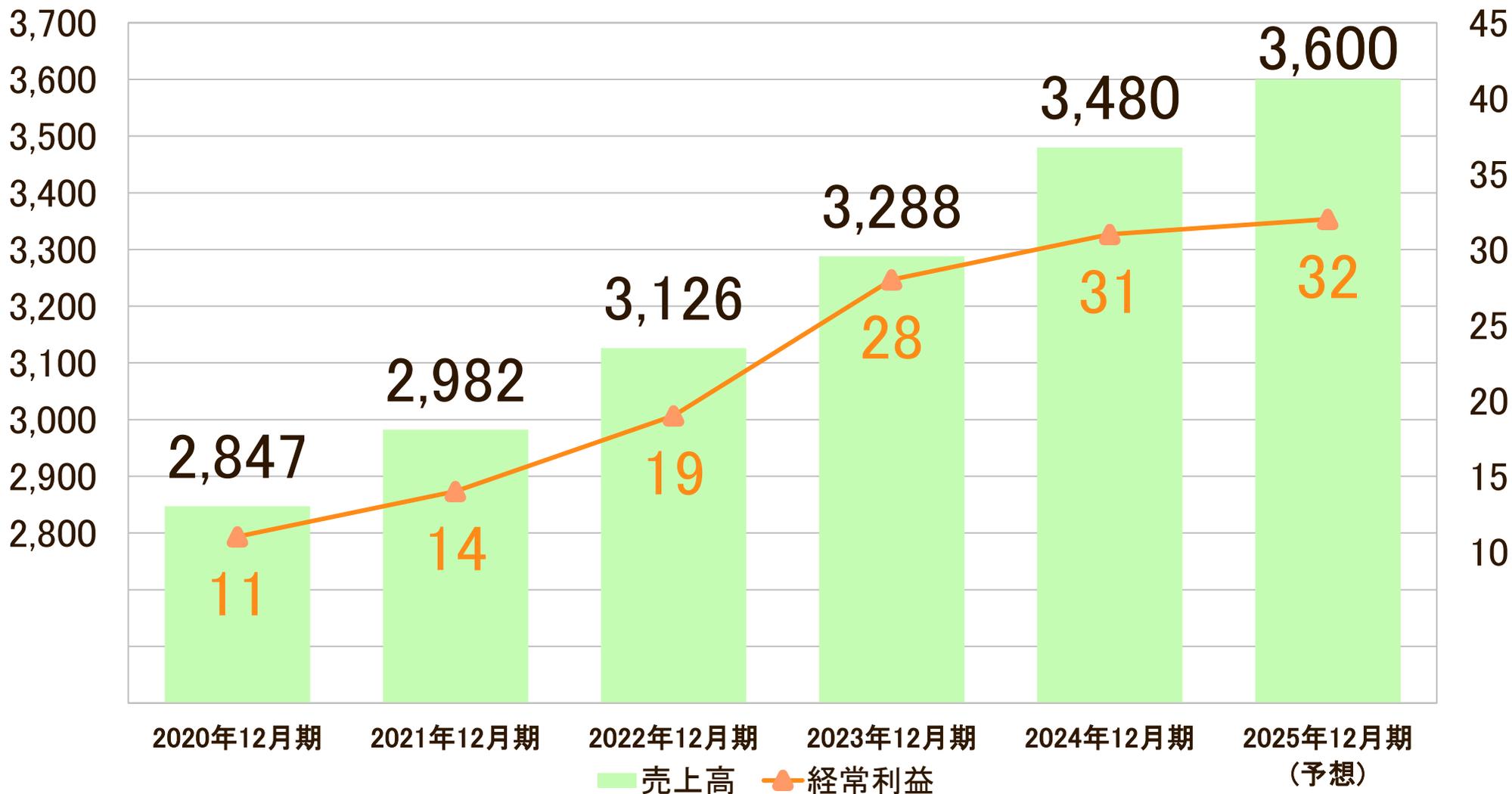


セントラルフォレストグループ株式会社

連結業績(売上高・経常利益)の推移



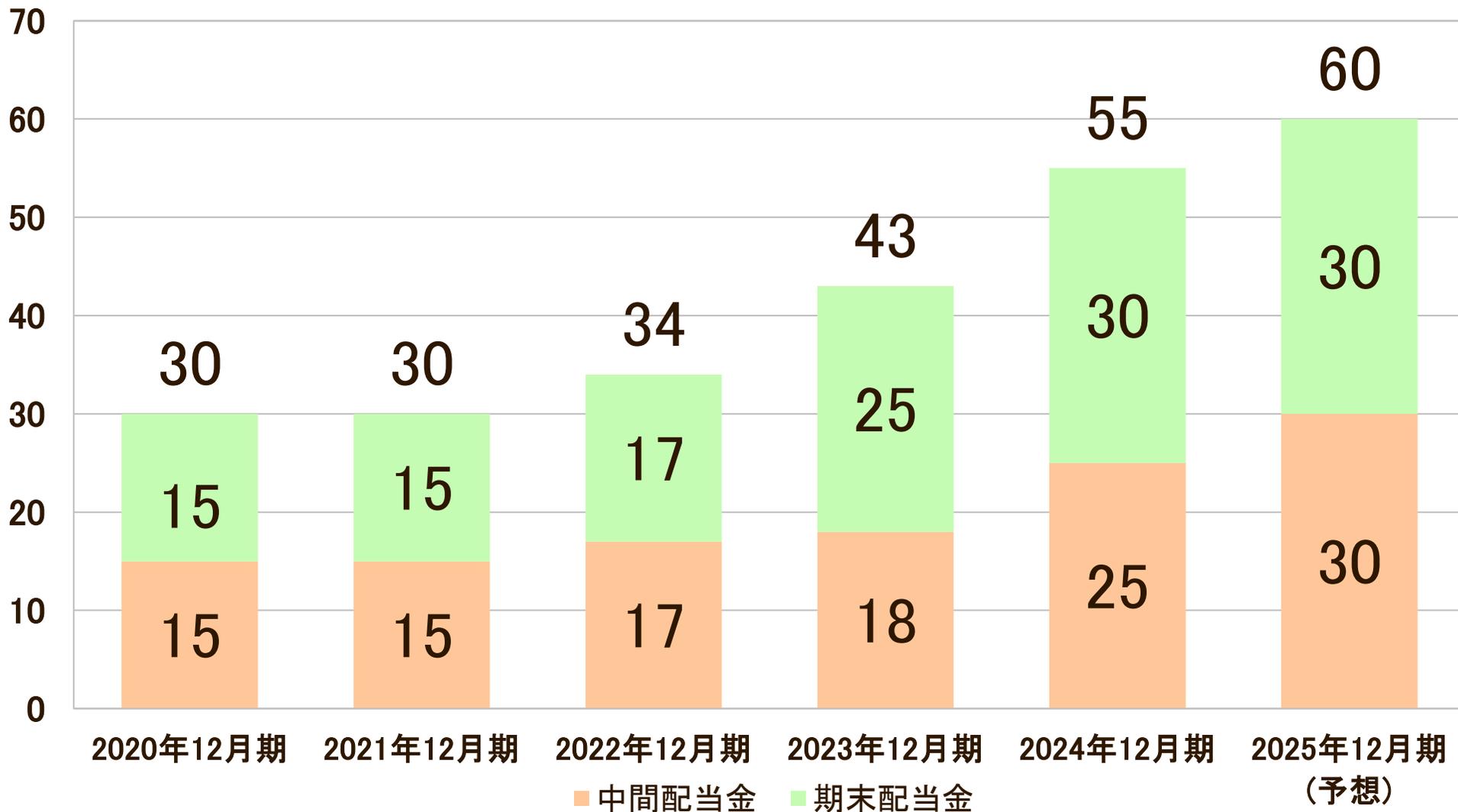
【単位:億円】



1株当たり配当金の推移



【単位:円】



設備投資(2024年12月期実績・2025年12月期計画)



(単位:百万円)

	2024年12月期 実績	2025年12月期 計画
設備投資額	593	778

※設備投資額は有形固定資産のほか、無形固定資産への投資も含めて記載しております。

主な設備投資

[2024年12月期 実績]

- ・物流センターの設備維持・更新及び省人化投資 279百万円
- ・外国人技能実習生寮の開設 186百万円

[2025年12月期 計画]

- ・物流センターのマテハン更新及び庫内機器取得 340百万円
- ・Windows11対応パソコン・ソフトウェア切替、システム開発・改修 204百万円
- ・製造工場の製造機能・品質向上及び設備維持・更新 122百万円

長期戦略(2021年12月期～2025年12月期)の取組み状況



スーパーマーケット、 ドラッグストア	<ul style="list-style-type: none">➤ 国分フードクリエイト(株)中部エリアの低温事業譲り受けによる三温度帯フルライン機能の強化➤ 重点エリア(愛知三河・静岡・三重)における新規開拓及び売上拡大➤ 得意先企業の特性・ニーズに応じた取組み、スーパー惣菜の売上拡大➤ ドラッグストアにおける物流受託拡大
外食・中食・給食	<ul style="list-style-type: none">➤ 三給(株)のグループ化による給食卸売事業への参入➤ 給食事業における物流受託➤ 中食・惣菜向けの売上拡大
コンビニエンス ストア	<ul style="list-style-type: none">➤ 売場検証に基づく日商向上に向けた取組み(デジタルコンテンツ活用)➤ 新たなカテゴリーの製造・販売➤ 一部カテゴリーの売上拡大➤ 鉄道系売店との取引開始
その他 (EC)	<ul style="list-style-type: none">➤ EC事業者向けへの酒類等の取引拡大
オリジナル商品	<ul style="list-style-type: none">➤ 地方自治体、地元事業者・学校、地元酒類組合との取組み➤ グループの販路を活用したオリジナル商品の拡販
物流	<ul style="list-style-type: none">➤ 物流「2024年問題」、物流関連2法改正への対応➤ 同業卸企業との共同配送➤ カイゼン活動のグループ展開

2024年12月期 決算説明資料



セントラルフォレストグループ株式会社

証券コード：7675